

## 里山学院後援会たより Vo3



春たけなわの今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。  
学院の園庭でも綺麗なチューリップが咲き、子どもたちの旅立ちと成長をお祝いしてくれています。

### ◆「カーリングの楽しさ」 後援会会長 森下 眞治

冬季オリンピック。中でも人気の高かったのがカーリング。  
誰もが氷上をブラシで擦っている様子に、おかしみを誘われ、  
真剣な眼差しでのストーンを滑らせたあとの大忙しのブラッシングは余計に可笑しかった。この楽しさは自分の生活にも取り入れたいと思った。



里山学院がカーリングの雰囲気ですぐに楽しく発展して欲しいと願っています。

今回は、3月に行われた学院を巣立ち、社会への一歩を踏み出す子どもたちを送り出す「お別れ会」、4月になり入園・入学を迎える子どもたちを祝う「お祝い会」のご報告や、ボランティアの方のご紹介をさせていただきます。

### ～お別れ会～

【進学児童 1名・就職児童 1名】

大学に進学し、教師を目指す男児、介護職を希望している男児の2名が、それぞれの夢に向かい旅立ちました。お別れ会では、幼児さん達から花束と記念品を手渡され、少し照れながら「がんばります」と笑顔で答えてくれました。

### 【退職職員】

保育士：新光子（勤続33年）、臨床心理士：中谷めぐみ（勤続5年）、用務員：矢尾瑞恵（勤続5年）は、3月末日をもちまして退職いたしました。皆様には、長い間ご指導・ご鞭撻をいただきましてまことにありがとうございました。感謝申し上げます。学院で学びましたことを糧にこれからも精進努力していく所存でございます。今後とも里山学院をどうぞよろしくお願い申し上げます。（新）

### ～お祝い会～

入学児童 小学生6名 中学生5名 高校生7名

小1年生には保育士さんの手作り袋、中高生には通学カバンを、入学のお祝いにプレゼントしました。それぞれにマイクを回し、「お友達をたくさん作ります」「勉強・部活動がんばります」とみんな元気よく、目標を発表してくれました。



保育士2名と、臨床心理士1名が新しく学院の職員となりました。

☆「4月から幼児棟の担当をさせていただいています。ご迷惑をお掛けしてばかりですが、笑顔で頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします。（保育士：二文字梓）」

☆「4月から新しく職員として小学棟を担当させていただきます。子どもたちの元気に負けないよう明るく、元気に頑張ります。よろしくお願いします。（保育士：五十子遥）」

☆「はじめまして、こんにちは。4月から心理担当職員の中井と申します。職員の方々の日々の業務の多さと、労を惜しまない働きぶりに感嘆している毎日です。まだまだ慣れないですし、心理担当職員として施設で暮らす子どもたちに、そして職員に何が出来るか考えながらの日々です。早く役に立ちたいと、焦る思いもありますが、チームの一員としてより働きやすい職場となるような雰囲気づくりと子どもにとっては安心感が増えるような場になればと思っています。今後とも後援会の皆さまのご支援・ご協力何とぞよろしくお願い致します。（心理療法士：中井章子）」

### ～カットボランティア～

森永 由美さん

長年、学院で子どもたちの食事を作ってくれていた調理員さんのお嬢さんです。森永さんのお子さんと学院の子どもたちは、同じ学校に通っていますので、職員さんよりも子どもたちの方が顔なじみくらいです。優しく笑顔でお話しながらの「里山美容室」、子どもたちの憩いの時間です。



諸戸ご夫妻、中川さん

諸戸君は学院の卒院生さんです。目標であった美容師の資格を取得し、現在は美容院の店長さんです。

やんちゃだった学生時代の話や学院での思い出話を花を咲かせ、お互いに「年をとったなあ」と笑いあう時間となっています。

### ～学習ボランティア～

週に1度のペースで岡井さん・三重大学BBSさんに、子どもたちの学習指導をしていただいています。進学に向けての学習、学校で習ったことの復習、分からない教科をピンポイントに教えて頂けるので、子どもたちにとってとても貴重な時間です。

### ◆「子どもたちに夢をはぐくむ学院に」 岡井 啓治氏

「里山の子ども」。とても明るく、元気が良い。また、職員の皆さんが本当に親身になって笑顔で子どもたちに接している姿を目の当たりにし、頭が下がる思いです。

夜間、週に一度、しかもわずか1時間ほどしか学院を訪ねていない私ですが、これが里山学院に対する率直な感想です。

教職を退職後3年経つ私ですが、学院で子どもたちの屈託のない笑顔に心癒される思いです。

「子どもは社会の宝もの」。子どもたちが未来に向かって夢や希望を持ち続け、すくすくと成長されるよう、みんなで温かく見守ってまいりましょう。

～ 春の野の此処も彼処も花の色～

#### ◆三重大BBS



私たちはBBSという三重大大学のボランティアサークルです。里山学院では、主に児童と遊んだり、勉強を教えるといった活動をしています。毎年5月頃に私たちBBSと児童たちと一緒に遊ぶ交流会を始め、年間を通して定期的に児童たちと触れ合う場をいただいています。

また勉強については、週に1度のペースで学習ボランティアを行っています。児童たちの宿題やテ

スト勉強を手助けしながら、時には相談にのったりもしています。

BBSはこれからもこれらの活動を通して児童たちと楽しく触れ合っていきたいと思っています。

(三重大BBS 森岡さん)

#### ～HP情報～

学院ホームページに、後援会会員である《ぐりさん》からコメントをいただき、掲載しています。お話の更新を心待ちにしている方もたくさんみえますが、更新のたびに届けられる原稿を最初に拝見できる私共が一番楽しみしているのかもしれない。ご自宅でHPをご覧になれない方もお見えになると思いますので、今回は先日学院に届けて頂いた「袖振り合うも・・・」を掲載させていただきます。

#### ～袖振り合うも～

街を歩いていて見知らぬ人と袖が触れることがある。こんなちょっとしたことも偶然ではなく「宿縁」「因縁」によるものだ。「袖振り合うも他生の縁」。「袖振り合うも多生の縁」とも書くそうです。「振り合う」は互いに触れる、または互いに振るの意(広辞苑参照)

他生とは前世で結ばれた縁。多生とは輪廻転生を続けてきた過去の長い間に結ばれた縁である。とのこと。他生も多生もそれほどの違いはないようです。今、このコラムを読んでいる人と私も何らかの「ご縁」があったからでしょう。皆さんにとって「善い縁」か「悪い縁」かは解りませんが・・・「ご縁」のもとには原因があります。それが「因縁」。因とは直接の原因です。たとえば花が咲くには種子が必要です。畑に種を蒔きます。その種が成長して実るまでにいろんな縁があります。土、温度、栄養、空気、雨等々、しかし成長しない種もあります。又中には鳥に食べられてしまうことも。人間の方から見ると、鳥はにくたらしい「悪い縁」ですが、鳥の方はおいしい種を食べることが出来た「善い縁」でしょう。

以前聞いた話・・・ある幼稚園でのこと。園庭で遊んでいた子どもたちがクモの巣にかかっているチョウチョを見つけました。

「チョウチョさん、かわいそう。すぐに逃がしてあげようよ。」

「そうしよう。そうだ。そうだ。」と多くの子どもたちが賛成した時

一人の子どもが「そんなことしたら、クモさんがかわいそう。クモさんが

死んでしまう。」同じ縁でも立場や見方を変えると「悪い縁」が「善い縁」になったりします。

又、「縁」は一方通行ではありません。互いに交じりあってこそ「縁」でしょう。自分にとって「悪い縁」を「善い縁」として受けとめる心が必要でしょう。

それが「慈悲」の心となるでしょう。

では次回の「ご縁」まで失礼します。(ぐり)

#### ～分園紹介～

正式名称は、「分園型自活訓練事業」と言います。

児童養護施設は、2歳から18歳までの児童が生活しています。学校を卒業すると同時に、自分達の手で生活をしていかななくてはなりません。もちろん、親御さんの元でスタートをきる子どももいますが、就職先の寮やアパートで1人暮らしをする子どももたくさんいます。

この子どもたちに退所前の一定期間、個別指導訓練を行い、社会的自立に向けての生活指導を行います。

現在は本院から50mほど離れた民家を借り、6名の子どもと職員1名が、曜日毎に食事、掃除、洗濯などの当番を決め、生活しています。本院の大人数での生活とは違い、子どもたちとのゆったりとした時間が過ごせることも分園の特徴ではないでしょうか。

鍵山院長は院長就任前の10数年、この分園で子どもたちと生活を共にしてきました。その後任が今年で3年目となる児童指導員の日比さんです。

「分園では子ども達それぞれが自分自身で体験することを大切にしています。食事を始め、洗濯や掃除。「生活する」とはどういうことかを感じながら成長して欲しいと思っています。(日比蓉子)」

#### ・里山学院後援会ご加入方法

会費は、年額 1口 個人2,000円 企業・団体5,000円

郵便振替口座にお振込みいただきますようお願い致します。

口座番号 00890-1-206505 口座名義 里山学院後援会

・寄付金振込先 : 郵便振替口座 00810-4-174289 口座名義 社会福祉法人 里山学院

・後援会問合せ : 社会福祉法人 里山学院内 中里・三達・藤本

〒510-0307 三重県津市河芸町影重 1162 番地

電話 059-245-0116 FAX 059-245-6020

メール : satoyama310@aroma.ocn.ne.jp HP : <http://www6.ocn.ne.jp/~satogaku/>

